



岐阜県鋳工業指数(平成23年8月分)

生産指数 前月比 3.6%の上昇

1 概況

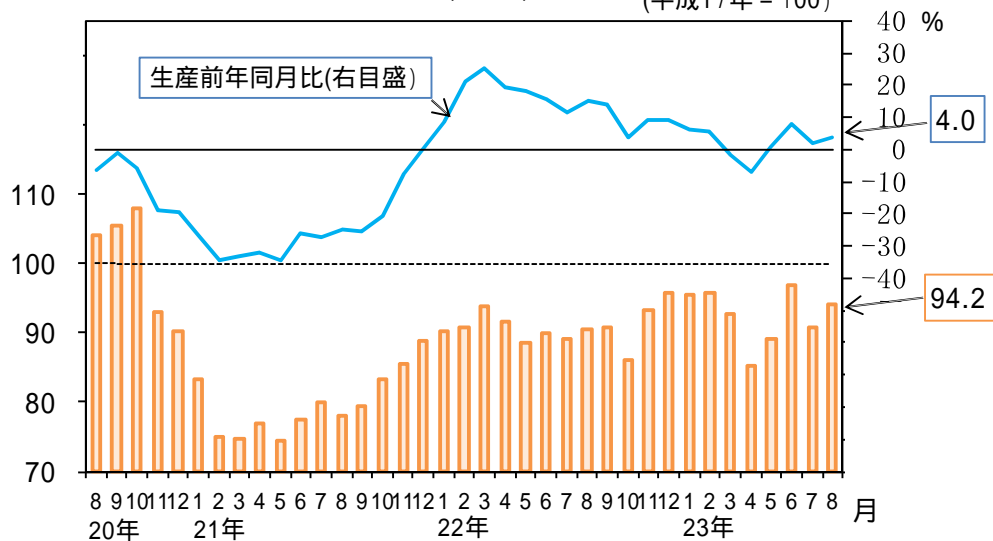
平成23年8月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数でみると、情報通信機械工業、化学工業等が低下したものの、輸送機械工業、電気機械工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は3.6%増と上昇に転じた。また、出荷指数は2.1%減と前月に引き続き低下し、在庫指数は0.1%増と4カ月連続で上昇した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は4.0%増となり、4カ月連続で前年を上回った。

(平成17年 = 100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	94.2	3.6	87.9	4.0
出荷	93.8	2.1	88.9	0.9
在庫	113.0	0.1	113.0	4.8

鋳工業指数(生産)推移 (平成17年 = 100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、超硬チップ、軽金属板製品（産業用品）等が減少したものの、ボルトナット、アルミサッシ等が増加したため、3.0%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷は5.2%増と3カ月連続で上昇し、在庫は30.7%減と3カ月ぶりに低下した。

機械工業の生産は、携帯電話、金型等が減少したものの、単相誘導電動機、乗用車ボデー等が増加したため、1.6%増と上昇に転じた。また、出荷は6.9%減と前月に引き続き低下し、在庫は4.8%増と前月に引き続き上昇した。

窯業・土石製品工業の生産は、生コンクリート、ガラス短繊維製品等が減少したものの、タイル（陶磁器製タイル）、触媒担体・セラミックフィルタ等が増加したため、4.7%増と4カ月ぶりに上昇した。また、出荷は8.9%増と5カ月ぶりに上昇し、在庫は1.4%減と低下に転じた。

化学工業の生産は、触媒（自動車排気ガス浄化用）メラミン樹脂が増加したものの、医薬品、無水酢酸等が減少したため、8.7%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は3.7%減、在庫は3.8%減と、ともに前月に引き続き低下した。

プラスチック製品工業の生産は、ホース（プラスチック製）、日用品・雑貨プラスチック製品等が減少したものの、プラスチック製機械器具部品、プラスチック製フィルム等が増加したため、4.5%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷は0.8%増と3カ月ぶりに上昇し、在庫は3.1%増と上昇に転じた。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	89.0	3.0	5.7	88.8	5.2	4.5	74.2	30.7	11.1
機械工業	97.6	1.6	8.9	97.5	6.9	1.5	143.2	4.8	17.0
一般機械工業	90.1	0.2	23.1	110.7	4.2	9.7	-	-	-
電子部品・デバイス工業	68.0	0.4	27.9	69.5	0.7	27.6	-	-	-
輸送機械工業	121.3	9.7	17.5	111.9	9.2	15.4	-	-	-
窯業・土石製品工業	80.6	4.7	7.2	78.3	8.9	6.8	83.6	1.4	4.3
化学工業	101.6	8.7	2.8	103.4	3.7	0.2	95.2	3.8	4.9
プラスチック製品工業	101.2	4.5	3.3	106.0	0.8	2.3	97.2	3.1	17.9

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

